

(11)Publication number:

04-170771

(43) Date of publication of application: 18.06.1992

(51)Int.CI.

G11B 20/18 G11B 5/09 G11B 7/00 G11B 20/18

(21)Application number: 02-299376

(71)Applicant: NEC GUMMA LTD

(22)Date of filing:

05.11.1990

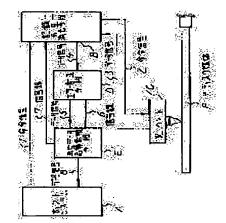
(72)Inventor: AMARI SHINICHI

(54) REWRITABLE OPTICAL DISK DEVICE

(57)Abstract

PURPOSE: To enable reliability of an optical disk device to be enhanced by providing a means for monitoring reproduction quality and a means for issuing warning when a certain threshold is exceeded and for recording again.

CONSTITUTION: A command 1 of a host system A is received and an optical head C is driven by a command 2 through a recording-reproduction-erasure means B, and then information of an optical disk F is reproduced. The reproduction information becomes an information signal 4 through the means B and is input to an error correction means D. When a warning signal is not output to a means for monitoring reproduction information quality E, the monitoring means E issues an information signal 8 to the host A and then is completed. When a warning is issued, after an error indicating that the threshold is exceeded is corrected, erasure - recording command and recording information are sent to the means B through a signal line 7. The means B informs an optical head C and then the head performs erasure - recording to a sector of a disk F where the threshold is exceeded. When the number of defects is equal to or less than the threshold, the monitoring means E sends reproduction information to the host A. The threshold is the minimum value for guaranteeing reliability of recorded information of disk.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japanese Patent Office

9日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

平4-170771 四公開特許公報(A)

Sint. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❷公開 平成4年(1992)6月18日

G 11 B

20/18 5/09 7/00 20/18

101 G 361 H 9074-5D -5D

8322-9195-5D

> 未請求 請求項の数 1 (全3頁) 審査請求

会発明の名称

書換え可能な光デイスク装置

頤 平2-299376 20)特

F

22出 願 平2(1990)11月5日

伊発 者

群馬県太田市大字西矢島32番地 群馬日本電気株式会社内

群馬県太田市大字西矢島32番地

願 群馬日本電気株式会社

70代理 人 弁理士 内 原

発明の名称

書換え可能な光ディスク装置

特許請求の範囲

アクセス可能なデータトラックエリアに記憶さ れたデータを再生した時に、その品質を監視する 手段と、再生データの品質がある一定のしきい値 を越えた時、警告を発し再生データの品質を確保 する為に再度記録し直す手段とを含むことを特徴 とする書換え可能な光ディスク装置。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、光学的に情報を記録~再生~消去す る書換え可能な光ディスク装置に関するものであ

〔従来の技術〕

審損え可能な光ディスク装置は、レーザ光を外

部の情報からの信号で変調し、光学的に記録媒体 に集束して照射することにより情報を記憶ー消去 し、あるいは一定強度の集束されたレーザ光を記 経媒体に照射して既に記録された情報を読み取 る。そして、光ディスク媒体上に記録されたデー タの軽年変化、特にキズやゴミ等による汚れに関 して、エラー訂正コード等(ECC、CRC)に より修正している。

〔発明が解決しようとする課題〕

前述した従来の書換え可能な光ディスク装置で は、光ディスク媒体上に記録されたデータが経年 変化によりECC等でも訂正不可能となった場 合、貴重なデータを再生する事ができなくなる可 能性があるという問題点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明の光ディスク装置は、アクセス可能なデ ータトラックエリアに記憶されたデータを再生し た時に、その品質を監視する手段と、再生データ の品質がある一定のしきい値を越えた時、警告を 発し再生データの品質を確保する為に再度記録し

直す手段とを含むことを特徴とする。

(実施例)

次に、図面を参照して本発明を詳しく説明す

第1団は本発明の一実施例を示す模式的構成図 である.

本実施例の光ディスク装置はホストシステムA からの命令信号1を受けて記録-再生-消去手段 Bを介して命令信号2により光ヘッドCを駆動 し、光ディスク媒体F上に記録されているデータ を再生する.

この時の再生データは、データ信号3から記録 - 再生 - 消去手段 B を介して データ 信号 4 とな り、エラー訂正(ECC、CRC等)手段Dで、 欠落データや誤りデータを訂正する。訂正された データはデータ信号5となって再生データ品質監 視手段Eへ入る。この時エラー訂正手段Dから、 欠務数がある一定のしきい値を超えていた場合に 発せられる警告信号が信号線6を通って再生デー タ品質監視手段 E へ報告される。

信号5及び警告信号6を介して再生データ品質監 視手段Eで、欠陥数がある一定のしきい値を下ま わるまで交替処理等を繰り返して行なわれる。

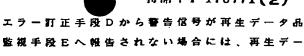
再生データの欠陥数がある一定のしきい値を下 まわった時、再生データ品質監視手段Eはホスト システムAヘデータ信号8を発して再生データを 転送する。この時のある一定のしさい値とは光デ ィスク媒体F上に記録されているデータの信頼性 を保証できる最低値を示す。

(発明の効果)

以上説明したように本発明の光ディスク装置 は、既にディスク媒体上に記録されているデータ を、配録後の経年変化、キズやゴミ等による汚れ からデータの信頼性を保護しいつでも正確なデー タの再生を可能にする為、光ディスク装置に対す る信頼性を高めるのに有効である。

図面の簡単な説明

第1回は本発明の一実施例を示す模式的構成図 である.



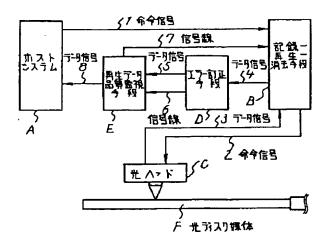
質監視手段Eへ報告されない場合には、再生デー 夕品質監視手段EはホストAへデータ信号8を発 して再生データを転送して終了する。

警告信号がエラー訂正手段Dから報告された場 合は、エラー訂正手段Dからデータ信号5となっ て再生データ品質監視手段Eに入っている再生デ ータ、すなわち欠陥数がある一定のしきい値を越 えていたがエラー訂正後、正しいデータとして再 生されたデータを用いて、信号載フを介して記録 ~ 再生 - 消去手段 B へ消去 - 記録命令と記録デー タを送る.

記録 - 再生 - 消去手段 B は直ちに光ヘッドCへ 消去~配録命令と記録データを命令信号2により 伝える。光ヘッドCは再生時に、欠陥数がある一 定のしきい値を超えていた光ディスク媒体F上の セクタに対して消去ー記録を行う。この時記録 されたデータはチェックの為に再生(Veri fy)され、データ信号3、記録-再生-消去手 段B、データ信号4、エラー訂正手段D、データ

A:ホストシステム、B:配録-再生-消去手 段、C:光ヘッド、D:エラー訂正手段、E:再 生データ品質監視手段、F:光ディスク媒体。

代理人 弁理士 内



第 1 图